

グローブプログラムニュースレター

編集・発行：グローブ日本中央センター事務局

住所：〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学環境教育実践施設

Tel : 042-329-7664 Fax : 042-329-7669

E-Mail: globe@u-gakugei.ac.jp URL: <http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/globe/>



コメント

山下 優二 「新たなグローブの始まり」

特集

パスワードの変更方法

報告

「グローブ日本生徒の集い」が開催されました

連絡

「学校の活動」をお送りください

コメント

新たなグローブの始まり

**グローブ日本カントリーコーディネーター
山下 優二**

グローブの活動が始まってすでに6年が経ち、7年目に入っています。文部科学省に統合再編されて始めてのグローブモデル事業であり、IV期校は21世紀最初のグローブモデル校であります。グローブ発足当初から日本のカントリーコーディネーターとしてグローブ日本をリードして頂いた大井みさほ先生が定年で東京学芸大学を退官されました。そこで、基本的には変わりはないのですが、今年度から私が大井先生の後を受けて日本のカントリーコーディネーターを務めることになりました。大井先生には、今後も名譽スタッフとして前にもましてご協力して頂くことになっております。

ところで、グローブプログラムへの参加国は90ヶ国を越え、グローブ学校は10,000に届くほどに世界に広まっております。クリ

ントン政権の副大統領ゴア氏が提唱した当初は、次の大統領選挙でもしもゴア氏が敗退すれば、グローブプログラムはおしまいということになってしまうのではないかと危惧を抱いていたことを考えると、今日の世界への広がりは目を見張るものがある。一つにはGLOBE USが民間資金を大幅に導入したことと、ヨーロッパ諸国が積極的に活動参加するようになり、グローブのヨーロッパセンターを立ち上げたことであろう。アジア・太平洋地域にもセンターをと声があり、グローブ本部も期待しているようで、オーストラリアと日本に働きかけている。

以上のような全般的な流れの中で、今期より中学校に加えて、小学校と高等学校にもモデル事業に参加可能になったことは、21世紀になって新たなグローブの始まりにあたって誠に喜ばしいことである。我々の中央センターでも積極的にオープン参加校を募り、グローブティーチャーになるためのトレーニン

グワーカショップも春と夏2回実施することとした。

グローブの活動として、日本独自のプログラムであるアイルネット(EILNet)は前期で終了し、今回からはモデル事業としてはなくなりました。しかし、もともとグローブ日本を立ち上げる時に、アメリカ主導の観測だけをするのではなく、主体的に活動する環境教育を推進している我々にとってあまりにも受動的であるということで、日本独自のプログラムを考案したものである。もともと我々グローブ日本はこの計画を環境教育の実践の一環として捉えていたので比較的容易に立ち上げることができた。このプログラムを当時の文部省にモデル事業として採用して頂いたもので

ある。二期4年のモデル事業であったが様々な成果が得られている。結果として、GLOBEの全体も日本のような独自プログラムも加えた柔軟なプログラムへと変貌しつつある。それと当初のアメリカの思想は環境教育プログラムというより児童生徒の理数能力の向上に力点が置かれていたようであった。現在は、地球の観測を主テーマにしつつ、世界的にみても環境のための教育プログラムであるといえよう。

ともあれ、21世紀の教育を変えるかもしれない“地球まるごと観測プログラム”を世界の仲間たちと始めようではないか！

注) 本原稿は平成13年秋に執筆していただきました。

特集 パスワードの変更方法

第4期もまもなく1年目が終わろうとしております。第4期指定校も観測サイトを決定し、観測がはじめられ、データも送信されています。さて、このデータ送信を行うときに必ず必要なIDとパスワードですが、皆様管理はしっかりとできているでしょうか？このIDとパスワードはGLOBEに参加している学校だけが手にすることができる大切な物です。IDとパスワードを持っているということは、しっかりと観測方法を身につけている学校的証拠であり、データサーバに送信されるデータはこれらの学校から送信されていますので信頼できるデータといえるわけです。しかし、このIDとパスワードが、もし悪意のある人の手に渡りでたらめな数値を送られてしまったら、これらのデータは台無しになってしまいます。

そこで今回は、すでにご存知の方も多いと思いますが、パスワードの変更方法を紹介します。残念ながらIDは変更できませんが、パスワードは変更できます。では、どのようにすればよいのか順を追ってみていきましょう。まだ一度もパスワードを変更したことがない方や、長く同じパスワードを利用している方は、これを見ながら早速パスワードを変更しておきましょう。

まず、パソコンに向かう前に現在のスクールID・パスワードとティーチャーパスワードを確認しておきましょう。データ送信では、スクールID・パスワードだけで良いのですが、パスワードの変更の際にはティーチャーパスワードが必要になります。次に、新しく変更するパスワードも決めておくと良いでしょう。アルファベットと数字の組み合わせで6～8文字にしてください。

では、GLOBE USのページを見てください(図1 <http://www.globe.gov/>)。ページの左側にメニューがあります。しかし、今の段階ではいくらメニューの中を捜してもパスワード変更(Change Password)の項目は表示されません。実はパスワード変更の項目を表示させるにはログイン(GLOBE Schools Login)する必要があります。

ログインの仕方はデータ送信の場合と同

様です。タイトルの画像の下にある“GLOBE Schools Login”のタブをクリックしてください（図2）。

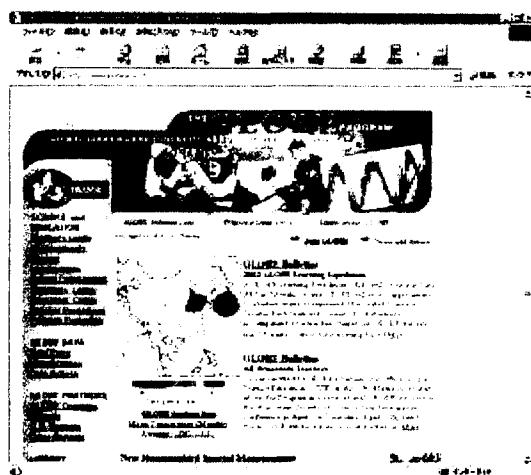


図1 左側のメニューを探しても、まだパスワード変更(Change Password)は表示されていない。



図2 データ送信の場合と同様に、タイトル画像の下にある“GLOBE Schools Login”のタブをクリックしてログインする。

すると、IDとパスワードの入力を求められるので事前に確認しておいたスクールIDとパスワードを間違いないように入力し、“OK”をクリックします（図3）。

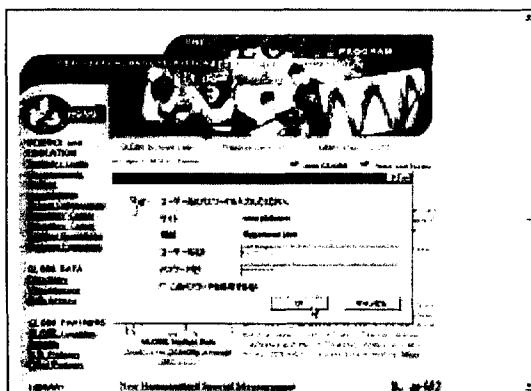


図3 データ送信の場合と同様に、スクールIDとパスワードを間違いないように入力する。

無事ログインできると、左側メニューの下方に、ログイン前には見られなかった“ADMINISTRATION”的“Administration”と“Change Password”が新たに加わっているはずです（図4）。

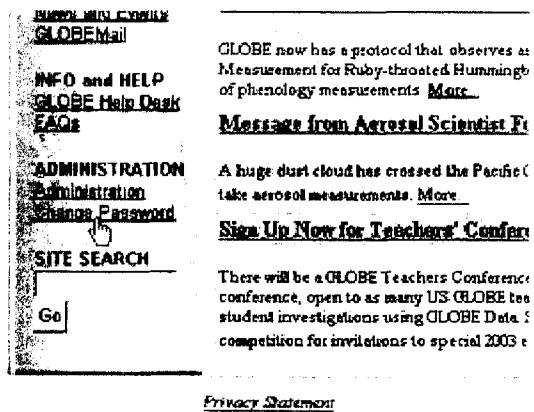


図4 ログインすると、左側メニューの一一番下の方に“Change Password”が表示されるので、それをクリックする。

左側メニューに“Change Password”が表示されているのを確認したら、“Change Password”をクリックしてください。すると図5のようなパスワードの変更のページに入れます。

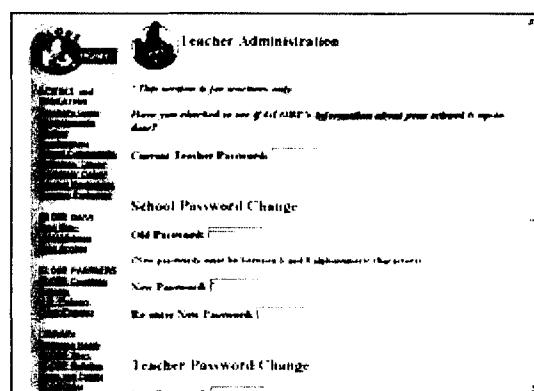


図5 スクールパスワードとティーチャーパスワードの変更が行える。変更の際にはくれぐれも間違いないよう注意して入力する。

このページでは、スクールパスワード(School Password Change)とティーチャーパスワードの変更ができます。

では、順番に入力していきましょう。まず一番上の“Current Teacher Password”に現

在のティーチャーパスワードを入力します。この作業はスクールパスワード・ティーチャーパスワードの変更のどちらにも必要となります。

今回はスクールパスワードの変更を行いますので、次に “School Password Change” の空欄にそれぞれ入力します。まず “Old Password” には、今まで使っていたパスワードを入力します。続いて、“New Password” にはこれから変更して使うパスワードを入力して下さい。パスワードはアルファベットと数字の組み合わせで文字数 6 ~ 8 文字の範囲であれば自由に決められます。大文字と小文字も区別されますので、大文字・小文字の区別も忘れずに覚えておきましょう。

最後に “Re-enter New Password” は確認となりますので、これから使うことになるパスワードをもう一度入力してください。ここまで入力ができたら、一番下の方にある、

“Click here to SUBMIT New Password” をクリックします（図 6）。

なにか問題があれば、データ送信と同様に赤い△印の中に！マークのある、お約束のメッセージが表示されます。

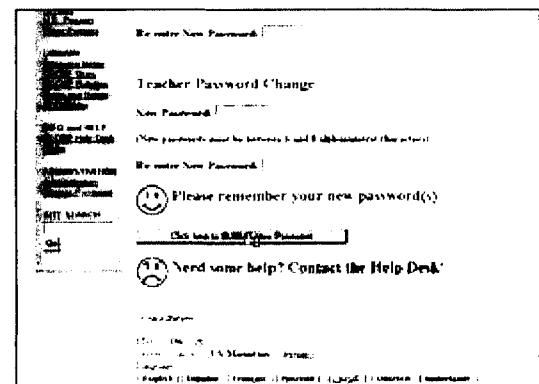


図 6 新しいパスワードを入力する際に大文字・小文字の違いに注意しよう。入力した文字は *印になってしまい表示されないのでキーボードの “Caps Lock” 等確認した方が良い。問題なければ “Click here to SUBMIT New Password” をクリックする。

残念ながら、事務局ではスクールパスワードを持っていないので、うまくいったときの状態は確認できなかったが、多分ニコチャンマークだろうと予想している。

無事スクールパスワードの変更ができたら、ティーチャーパスワードの変更方法もほとんど同じですので、今回のスクールパスワードの変更方法を参考にティーチャーパスワードも変更されると良いでしょう。

報告

「グローブ日本生徒の集い」が開催されました

GLOBEに参加している学校の児童・生徒の交流とこれまでの地球学習観測活動の生徒の研究発表の場として、「グローブ日本 生徒の集い」が行われました。以下に発表要旨とプログラム等をご報告します。平成14年度では第2回の開催を予定しております。これを参考に、ぜひ参加をご検討ください。

日時：平成14年1月26日（土）10：00～27日（日）12：00

場所：会場 独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟417他

宿泊 独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター 宿泊B棟100～108

主催：グローブ日本中央センター（東京学芸大学教育学部附属環境教育実践施設），

「グローブ日本 生徒の集い」実行委員会

協力：文部科学省

発表タイトル・要旨一覧

- 与那城町立宮城中学校 仲本 玲実・上原 由香利
グローブから学んだこと
最初に宮城島で観察されるオカガニの産卵の様子を紹介します。
グローブ活動を開始してから3年目そのデータの活用、その発展的な学習として総合的な学習の時間の取り組み、地域の環境保全等に取り組んだ事を紹介します。
- 祁答院町立祁答院中学校 立岡 啓人・川崎 宣尚
祁答院の大気と水質
祁答院町および祁答院中学校を紹介し、南国祁答院の気温の変化および雲の様子を紹介する。また、県立公園である蘭牟田池の水質と生態との関係を発表する。
- 岡山市立足守中学校 川崎 俊・角田 佑輔・加治谷 溪太・福光 正和
「地域に根ざしたグローブ活動」
本校では自然に恵まれた地域の特色を生かし、グローブ観測だけでなくさまざまな環境活動を展開しています。
- 大阪教育大学教育学部附属平野中学校 平松 宏介・平松 良介
様々な角度からみる環境問題
大阪市内にある平野川の水質調査と、学校周辺の大気・土壤調査についての結果と考察。および、ミミズとエネルギー面から考える環境問題についての発表。
- 安城市立安城西中学校 溝口 裕太
長田川水質調査
学区に流れる長田川の水質調査を行い炭を使って河川の浄化実験に取り組んだ結果と考察を発表する。
- 筑波大学附属中学校 松山 友紀・奥村 今日子・恩田 博・皆嶋 英洋
「修学旅行」における水質検査
スバルライン及び富士五合目および富士五湖周辺で環境調査を行った。活動の概要と水質検査の結果を報告する。
- 学校法人佐藤栄学園埼玉栄中学校 大木 昭仁・鈴木 寛騎・師井 宗祐・大野 昭一郎・石田 孝一
ヒートアイランドの観測
本校では6月から毎月、ヒートアイランドの観測をし、データを保存しています。まだ5回しか観測していませんが、その結果を発表します。
- 越谷市立武蔵野中学校 岡田 桃子・井上 亜耶
「武蔵野中学校のGLOBE活動について」
武蔵野中学校では、7年前からGLOBE活動とeilnet活動に取り組んでいます。その中で、気温・降水量・酸性雨・川の水質・森の働き・データの送信などを行っています。また、観測の結果は、それぞれの観測班でホームページを作成して公開しています。
- 天王町立天王南中学校 濱松 廣大・石川 将吾
「グローブと私たちの環境学習」
酸性雨や気温観測データ等を例にしながら、これまでのグローブや環境学習への取り組みのようすを紹介する。
- 札幌聖心女子学院中学校 木代 悠美子・笠井 寿乃
精進川の自然観察会
毎年行っている観察会の様子をVTRも含めて紹介します。
- 廿日市市立四季が丘中学校 井手口 泰
海外との交流を取り入れた環境学習
私たちのグループは、環境学習でアメリカの中学校と両校周辺の川の水質を比べてみようという取り組みをしています。
- 清泉女学院中学高等学校 渋谷 暢子・土屋 茉以子・原木 葵・安田 覚子
サンフォトメーターについて
どのようにしたらサンフォトメーターで上手に測定できるのか、本校で生徒が工夫した方法を発表する。

GLOBE ニュースレター

●野栄町立野栄中学校

古川 勇輝・

古畠 勇人

GLOBE活動の軌跡

大気調査、水質調査の他、野栄町の自然を生かした様々な活動を行ってきた。九十九里浜に臨む野栄町の自然を少しでも知つていただけたら幸いです。

スケジュール

平成14年1月26日（土）

07:00～09:00

起床・朝食 会場：ふじ

09:00～10:00

受付・ポスター設置開始 会場：417

10:00～10:20

開会式 会場：417 司会 倉秀彦

開会宣言 山本格

開会挨拶 大井みさほ

GLOBEUS挨拶 GROBEUS

10:40～12:00

口頭発表① 会場：417

司会 佐藤忠之 生井敏昭

10:40～10:50 与那城町立宮城中学校

10:50～11:00 祇答院町立祇答院中学校

11:00～11:10 岡山市立足守中学校

11:10～11:20 大阪教育大学教育学部
附属平野中学校

11:20～11:30 休憩

11:30～11:40 安城市立安城西中学校

11:40～11:50 筑波大学附属中学校

11:50～12:00 学校法人佐藤栄学園
埼玉栄中学校

12:00～13:00

荷物移動・昼食 会場：ふじ

13:00～13:30

口頭発表② 会場：417

司会 能登律安 立岡弘明

13:00～13:10 越谷市立武藏野中学校

13:10～13:20 天王町立天王南中学校

13:20～13:30 札幌聖心女子学院中学校

●蕨市立第二中学校

星 由紀恵

蕨市立第二中学校で行っているグローブ活動の発表

「大気調査（気温、降水量、酸性度、湿度、雲量）、ライラック、そして独自にヒートアイランド調査の発表」

13:30～14:30

ポスター発表・交流会場：417

13:30～13:32 甘日市市立四季が丘中学校

13:32～13:34 清泉女学院中学高等学校

13:34～13:36 蕨市立野栄中学校

13:36～13:38 蕨市立第二中学校

14:30～

発表終了挨拶 山本格

15:00～17:00

観測・観察体験実習

会場：417 司会 井手口泰

17:00～17:15

オリエンテーション 会場：417

17:15～19:00

夕食・お風呂・休憩 会場：ふじ

19:00～21:00

交流会 会場：101 司会 江坂慎也

ファシリテーター 村上千里 石川一喜

22:00 消灯

平成14年1月27日（日）

07:00～08:30

起床・朝食 会場：ふじ

09:00～09:30

海外の活動紹介 会場：401

司会 安慶名勝信 高田真紀

09:30～11:30

ネチャーゲーム 会場：野外 司会 田辺久信

ネチャーゲーム指導 嶋岸由美子 有賀仁美

11:30～12:00

閉会式 会場：401 司会 新井直志

証授与 山下脩二

閉会挨拶 木俣美樹男

12:00 終了

連絡
「学校の活動」をお送りください

ニュースレターでは、事務局からの情報と共に参加学校の情報もお届けしたいと考えております。学校での活動の様子や、テレビ会議やメールでの交流の呼びかけ、学校で行うイベントの紹介など、GLOBE参加学校間の情報をどんなことでもかまいませんのでお寄せください。

お送りいただいた情報は、GLOBE参加校にお送りしておりますニュースレターならびにGLOBE日本のホームページ上にあるニュースレターのページに掲載します。

原稿の作製は、児童・生徒さんでも先生でもかまいませんが、送付は先生が責任を持ってお送りいただけないと幸いです。お送りいただいた原稿はできるだけそのまま掲載したいと思いますが紙面の関係で一部省略させていただくことがあります。

また、「調査した川でこんな絵を描いたよ」などございましたら、その絵や写真などもお送りいただければ、できる限り紹介していきたいと思います。

送付先

グローブ日本中央センター事務局
辻 忠恭
E-mail tsuji@u-gakugei.ac.jp
〒184-8501 東京都小金井市
貫井北町4-1-1 東京学芸大学
環境教育実践施設

送付方法

文章はE-mailの本文に直接ご記入いただきお送りください。（添付ファイルを開けるソフトが無く見られない等があるため。事務局での処理も早くできます。）

デジタルカメラ等の画像については、JPEG、GIF等のサイズの小さい物を添付ファイルでお送りください。（ファイルサイズ

100KB程度まで）添付ファイルでお送りいただく際は、ファイル名ならびにJPEG (.jpg) 等のファイル形式もあわせてお知らせください。また何枚かある場合はフォルダにまとめて圧縮するか、数回に分けてお送りいただけますと幸いです。

手書きの絵やイラスト、またデジタルカメラ等の画像でもサイズが大きい場合は、郵送でお送りいただきますようお願ひいたします。

参考までに、以下に送信例を書いておきます。

【送信例（E-mailで文章を送る場合）】

差出人 : *****@*****.ne.jp
あて先 : tsuji@u-gakugei.ac.jp
件名 : News投稿
同報 :

辻さんこんにちは
＊＊＊＊中学校の*****です、
ご無沙汰しておりますがお元気でしょうか？
さて、ニュースレターの原稿をお送りします。

以下原稿

＊＊＊＊中学校です。

僕たちは大気の観測を毎日行っています。
毎日の観測は大変ですが、それでも雲の観測
では同じ種類の雲でもいろいろな形があり、
「今日はカエルの形の雲があった」とか「あ
れはソフトクリームだ」とか楽しみながら観
測を行っています。今度先生にデジタルカメ
ラを借りて、写真にとってニュースレターで
紹介しようと計画しています。もしみんなの
学校でも面白い雲の写真が撮れたら、僕たち
に教えてくださいね。

以上原稿

では、よろしくお願ひ申し上げます。

では投稿お待ちしております。

平成 13・14 年度
「環境のための地球学習観測プログラム(GLOBE)」
日本中央センター報告書

発行日：2003 年 3 月 31 日

発 行：グローブ日本中央センター事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1

東京学芸大学教育学部附属環境教育実践施設

Tel : 042-329-7664 Fax : 042-329-7669

